

大規模災害からの被災住民の生活再建を支援するための応援職員の
派遣の在り方に関する実務検討会（第6回）【議事要旨】

1 日 時

平成29年12月7日（木）13:30～15:30

2 場 所

総務省10階1002会議室

3 出席者（五十音順）

太田	康	（全国知事会調査第二部長）
尾田	広樹	（指定都市市長会事務局次長）
菊地	智春	（東京都総務局総合防災部広域連携担当課長）
直江	史彦	（全国町村会行政部長）
前阪	一彰	（兵庫県企画県民部防災企画局広域企画室長）
陸川	克己	（全国市長会行政部長）
甘利	英治	（総務省自治行政局市町村課課長補佐）【代理出席】
陰山	暁介	（消防庁国民保護・防災部防災課震災対策専門官）【代理出席】
渡邊	哲朗	（内閣府政策統括官（防災担当）付参事官（総括担当）付主査付）【代理出席】
諸戸	修二	（総務省自治行政局公務員部公務員課長）

4 議事次第

- (1) 開会
- (2) 意見交換
- (3) 閉会

5 議事の経過

事務局から要綱案の説明を行った後、意見交換を行った。出席者からの主な発言内容は以下のとおり。

- 本仕組みについては各団体の協力の下に実施することになるので、各地方公共団体の理解・協力が得られるよう努めていただきたい。
- 各指定都市には各団体と調整の上、広く被災市区町村への応援を期待している。
- 災害マネジメント総括支援員については、各種研修を活用の上、知識や実践的な対応能力の向上を図っていきたい。

以上

文責：自治行政局公務員部公務員課